

エゾカフェ店主敬白

VOL.8 2010/8/13

こんにちは、エゾシカフェ店主の石崎です。

エゾシカフェは、そのまま名前の通り、エゾシカ料理をご提供するカフェですが、本当のコンセプトは、『エゾシカ好きのオーラをあてて、エゾシカ大好きにさせる』ことにあります。

店主敬白も、皆さんにエゾシカのことをもっと知ってもらい、しかも大好きになってもらうためのものです。肩肘張らず、軽い気持ちで読んでみるしかない？

エゾシカは媚薬、強壯薬です。

最近、ちょっと売れ残ってしまったエゾシカや、試作品（失敗作！？）をいただく機会が多いのですが、どうも体調がいいです。

よくよく考えてみたら、牛や豚よりもエゾシカを食べることのほうが多いみたいです。たしかに、エゾシカ食べるのと体調ヨシは関係があるような気がします。

実は、シカは昔から各国で媚薬・強壯薬だそうです。日本では回春剤、西洋では媚薬、中国では強壯剤に使われていたそうです。どうりで・・・（笑）

特に、中国では、鹿は古代より狩猟の対象とされ、最も多く食用にされてた肉です。幸福・健康・長寿をもたらす聖獣で、皇帝や王侯貴族の食卓に上っていたそうです。『本草綱目』（ほんぞうこうもく）では、李時珍さんが、『シカ肉は、うまい。酒と一緒に食せば五臓六腑にしみわたる。』（翻訳石崎）なんて、べた褒めしています。



いろんな効能ありマス

今でも、シカは漢方薬の材料として、とても重宝されています。ここでは、いくつか面白いやつをご紹介します。

1. 鹿茸(ロクジョウ)

幼角(袋角)を乾燥したもの。強壯、強精、長寿。長寿不死の神薬と呼ばれる。(1本5万円)

2. 角・骨

邪悪の気を除く。熱、腰痛に効く。(1本千円)

3. 鹿鞭(ろくべん:雄の生殖器、睾丸)

そのまま、精力増強剤です。(1本1万円)

4. 鹿糞

整腸剤、本草綱目に載っているそうです。山ほど採取可能ですが・・・ちょっとね。(無料) 鹿の糞まで薬に使ってしまおう! という、中国の知恵(好奇心)にちょっとびっくりです。



エゾシカフェ 東京都世田谷区太子堂 2-35-6

店主 石崎英治 e-mail: hideharu_ishizaki@q-easy.jp tel: 090-2057-1415